

寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント

年末を迎え、飲食を伴う機会が増え、静岡県内や首都圏においても新型コロナウイルス感染者が増加しています。

引き続き、マスクの着用・手洗い・3密を避けるなどの基本的な感染予防策に加え、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意してください。また、寒い時期ですが、十分な換気をお願いします。

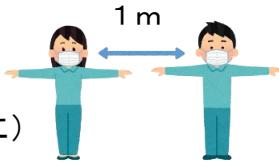
1. 基本的な感染防止対策の実施

- マスクを着用（ウイルスをうつさない）



- こまめな手洗いと手指消毒

- 3密を避ける



- 人ととの距離を確保（1mを目安に）

- 感染リスクが高まる『5つの場面』に気をつける

- 『感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫』をする

感染リスクが高まる『5つの場面』

場面1：飲食を伴う懇親会

場面2：大人数や長時間におよぶ飲食

場面3：マスクなしでの会話

場面4：狭い空間での共同生活

場面5：居場所の切り替わり

2. 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を

（強制的に換気を行うもので2003年7月以降は住宅にも設置）



スイッチ例①



スイッチ例②



壁の換気口例



天井の換気口例

- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開け

（窓を少し開け、室温は18°C以上を目安）

（※1）「2段階換気」の方法

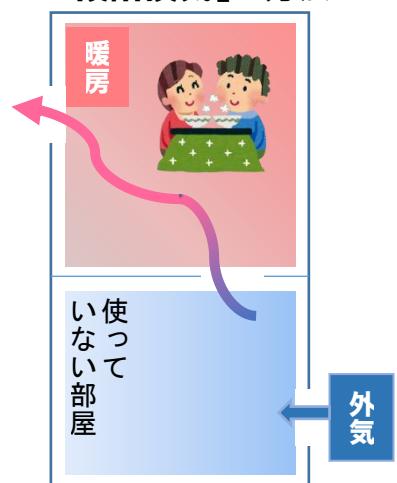
- 常時窓開けが困難な場合は、1時間に2回程度一定時間（5分程度）

窓を開けて換気する。または2段階換気（※1）を行う。

（※1 外気を隣の部屋や廊下などに取り込んでから徐々に生活空間に移すようにすれば、直接外気を取り込むより室温を急激に下げずに換気できる。）

- 飲食店等で可能な場合は、CO₂センサーを設置し、二酸化炭素濃度をモニターし、適切な換気により1000ppm以下（※2）を維持する

※2 機械換気の場合。窓開け換気の場合は目安。



3. 適度な保湿(湿度40%以上を目安)



- 加湿器の使用や洗濯物の室内干しで加湿を



あまびえこめこちゃん